

学会告知板

第 59 回六大学合同眼科研究会のご案内

日 時 ●2022 年 9 月 3 日(土) 13:30 開会予定

場 所 ●九州大学医学部百年講堂 大ホール

特別講演 ●西口康二(名古屋大学大学院医学系研究科眼科学分野, 教授)

一般演題募集 ●演題締切: 2022 年 8 月 8 日(月)必着

演題名・氏名(連名の場合は演者に○)・所属・所在地をご記入ください。

・コンピュータ出力によるデジタルプレゼンテーションのみとなります。

・プロジェクターは 1 面で, 出力は XGA(1024×768)となります。

・講演をされる方は講演 30 分前までに PC 受付にデータまたはコンピュータをご持参ください。

・Microsoft PowerPoint または Apple Keynote を使用してください。

・データは USB フラッシュメモリで受け付けます。

・ムービー使用の際はご自身のパソコンをお持ちください。

講演時間: 7 分

申込先 ●〒 812-8582 福岡市東区馬出 3 丁目 1 番 1 号

九州大学眼科学教室 医局長 納富昭司

Tel: 092-642-5648 / Fax: 092-642-5663 / e-mail: oculus@med.kyushu-u.ac.jp

※研究会は日眼生涯教育事業(1 日 3 単位)に認定されております。

学会告知板

第 251 回 O.C.C. ご案内

日 時 ●2022 年 11 月 5 日(土) 14:00~17:00

場 所 ●第二吉本ビルディング

〒 530-0001 大阪府大阪市北区梅田 2 丁目 2 番 2 号

ヒルトンブラザウエスト オフィスタワー 8 階

テーマ ●「緑内障診療 2022(仮)」

※話題提供者は 2022 年 8 月 31 日(水)までに下記へ FAX にてお申し込みください。

連絡先 ●大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室

Tel: 06-6879-3456 / Fax: 06-6879-3458

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
2022 年度「研究助成」応募のご案内

財団法人 高齢者眼疾患研究財団は 1993 年に、高齢者の視力障害をきたす疾患に関する調査・研究・国際協力等を行い、国民の健康の増進および眼科学の進歩に寄与することを目的に設立しました。

その後 2013 年に、内閣総理大臣の認定を受け、公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団となりました。

当財団は活動の一環として、「悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究」に対し下記の要件にて研究助成を実施しております。

対 象 ●悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究(個人研究、共同研究可)

資 格 ●応募者の職務は常勤が望ましい

研究期間 ●2023 年 4 月から 2024 年 3 月までに完結見込みの研究

助成金額 ●1 件 100 万円

締め切り ●2022 年 12 月 15 日 必着

応募方法 ●申請書等用紙は、返信用封筒(210 円切手貼付)を同封のうえ、本財団に請求すること
※申請書をデータで請求する場合、本財団ホームページ(www.rfeda.or.jp/)の研究助成事業よりダウンロードすること

応募書類請求先/送付先 ●公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
佐伯眼科クリニック内 事務局：医師 佐藤貴子
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177

選考方法 ●高齢者眼疾患研究財団助成選考委員会の審査に基づいて理事会で決定する。結果は 2023 年 2 月末までに、研究代表者に連絡する

助成金の交付 ●助成決定者に対し、2023 年 3 月以降に交付する

研究結果発表 ●研究終了 1 年以内に研究実績報告書を提出すること

※研究成果を学術雑誌に発表する際には、高齢者眼疾患研究財団の研究助成を受けていることを明示すること

その他 ●助成対象事業に係る収入および支出を明らかにした帳簿(証拠書類を含む)を備えること

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177
ホームページ：www.rfeda.or.jp/
理事長 佐伯宏三

学会告知板

第33回日本緑内障学会

会 期 ● 2022 年 9 月 16 日(金)～18 日(日)

テ ー マ ● 緑内障研究の地平

会 場 ● パシフィコ横浜

会 長 ● 鈴木康之(東海大学医学部医学科専門診療学系眼科学)

副会長 ● 宇津見義一(神奈川県眼科医会)

学会ホームページ ● <http://www.congre.co.jp/jgs2022/>

参加事前登録期間 ● 2022 年 4 月 5 日(火)～8 月 8 日(月)

参加登録費

区分		事前参加登録	当日参加登録
医師・教育研究機関研究員	会員	15,000 円	20,000 円
	非会員	18,000 円	23,000 円
企業職員		18,000 円	22,000 円
メディカルスタッフ*	会員	6,000 円	8,000 円
	非会員	8,000 円	10,000 円
研修医*		8,000 円	10,000 円
学生(大学院生を除く)		無料	

*新臨床研修医制度3年目(後期研修1年目)まで

*メディカルスタッフ・研修医の方は、所属長の証明が必要です。

学術プログラム(予定) ● 須田記念講演 「緑内障の構造から機能へ、そして QOL へ」

福地健郎(新潟大学)

招待講演 「New Insight into the Pathogenesis of Glaucoma」

Ki Ho Park (Seoul National University, Korea)

特別講演 「イメージングによる脳神経回路の発達とその障害の理解」

岡部繁男(東京大学・神経細胞生物学)

特別セッション: Japan Asia Symposium (English Session): 「MIGS in Asia」

シンポジウム: 12 企画(予定), 教育講演: 4 企画(予定), 研修医・コメディカルプログラム: 2 企画(予定), データ解析委員会特別セッション/研究プロジェクト 支援報告, 一般演題[口演・e ポスター(ショートトークあり)], 共催セミナー(モーニング・ランチョン・イブニング), 市民公開講座(9 月 18 日(予定))

事務局 ● 東海大学医学部医学科専門診療学系眼科学

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋 143

運営事務局 ● 株式会社コングレ

〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5

オンワードパークビルディング

Tel : 03-3510-3701 / Fax : 03-3510-3702 / E-mail : jgs2022@congre.co.jp

第 42 回日本眼薬理学会

会 期 ● 2022 年 10 月 29 日(土)・30 日(日)

会 場 ● 奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～

〒 630-8212 奈良市春日野町 101

会 長 ● 松木 雄(参天製薬株式会社)

主 催 ● 参天製薬株式会社 製品開発本部

プログラム(予定) ● 特別講演 1「角膜難治性疾患の基礎と臨床」

座長：村上 晶(順天堂大学)

演者：西田幸二(大阪大学)

特別講演 2「眼薬理の基礎研究と臨床応用への展望」

座長：相原 一(東京大学)

演者：嶋澤雅光(岐阜薬科大学薬効解析学)

シンポジウム

視覚再生/オプトジェネティクスと創薬

遺伝性網膜疾患の臨床と創薬の展望

アドヒアランス～確実な薬効発現のために～

学会奨励賞選考，一般演題，共催セミナー，企業展示ほか

事前参加登録期間 ● 2022 年 5 月 12 日(木) 12:00～8 月 31 日(水)

区分	事前登録	当日登録
会員	6,000 円	8,000 円
非会員・企業	8,000 円	10,000 円
薬剤師/看護師/視能訓練士/後期研修医/大学院生	2,000 円	2,000 円

※詳細は学会ホームページにてご案内いたします。

問い合わせ先 ● 第 42 回日本眼薬理学会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部

コンベンション第二事業局内

〒 541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8F

E-mail: jsop42@jtbcom.co.jp

<https://convention.jtbcom.co.jp/jsop42/>

*新型コロナウイルスの感染拡大防止のためテレワークを実施中です。ご連絡はメールにてお願いします。

学 会 告 知 板

第 20 回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー
 —弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズ—
 「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報—その 5—」

期 日 ●2023 年 2 月 18 日(土) 14:45~18:00

会 場 ●千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール

北大阪急行電鉄(地下鉄御堂筋線)千里中央駅 北改札口 1 分

おことわり：コロナ禍の状況によっては Zoom 開催に変更したり、5 のワークショップが教育ビデオ視聴に変わったりすることがあります。判明次第、案内させていただきます。

講 演 ●1. 急性内斜視の診断と治療 木村亜紀子(兵庫医科大学)

2. 外斜視手術効果の持続性 野村耕治(兵庫県立こども病院)

3. 弱視の診断と治療時期 初川嘉一(大阪母子医療センター)

4. 乳幼時眼科健診 杉山能子(金沢大学)

5. ワークショップ：レチノスコピー 全メンバー(下記)

会 費 ●医師 3,000 円・非医師 1,000 円

主 催 ●近畿弱視斜視研究会

(遠藤高生, 不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 内海 隆, 横山 連) (以上 18 名・ABC 順)

参天製薬株式会社

事務局 ●内海 隆

医療法人 内海眼科医院

Tel: 072-626-1223